

ひろしま考古学講座V

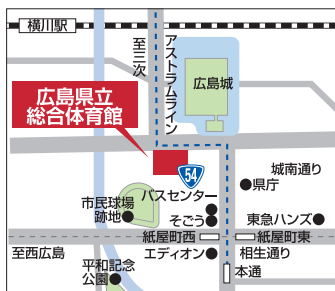
—発掘から推理するII—

会場:広島県立総合体育館 (広島市中区基町4番1号)
地下1階 中・大会議室

時間:13時30分～15時30分(開場13時)

定員:100名 受講料:無料

全6回受講希望の方はお申込みください。(各回のみは不要です)
(申込は電話・ファックス・メール・郵送いずれも可)



アクセス

- 路面電車 「紙屋町西」北へ200m
- バス「バスセンター」「紙屋町」北西へ150m
- アストラムライン「県庁前駅」西へ150m

総合体育館地下駐車場
30分220円(200台)

第1回 12月25日(日)

妻木晩田遺跡最後の首長墓 仙谷8号墓の謎に迫る

-妻木晩田遺跡(西伯郡大山町・米子市)の発掘調査から-
鳥取県立むさびんだ史跡公園 長尾 かおりさん

仙谷8号墓は3世紀に築かれ、妻木晩田遺跡では初めて石棺が採用された首長墓です。仙谷8号墓の謎を紐解きながら、これまで様子がよく分かっていなかった終焉期の妻木晩田村に迫ります。

第4回 2月25日(土)

錦川河口の中世居館跡と一括出土銭

-中津居館跡(岩国市)の発掘調査から-
岩国市教育委員会文化財保護課 藤田 慎一さん

中津居館跡は錦川の河口に位置する中世居館跡で、一括出土銭や土師器が多量に捨てられた土坑、大型の建物などがみつかっています。大型居館と一括出土銭にスポットを当てて紹介します。

第2回 平成29年1月9日(月)

龍と船を描いた弥生土器

-新谷森ノ前遺跡(今治市)の発掘調査から-
(公財)愛媛県埋蔵文化財センター 松村 さを里さん

新谷森ノ前遺跡は、弥生時代後期の大規模集落です。集落の中の溝から龍や船を描いた土器が見つかりました。人々が龍や船を描いた土器をいつ作りどのような場所で使用したのか探ります。

第5回 3月4日(土)

福島正則と亀居城の石垣

-亀居城関連遺跡(大竹市)の発掘調査から-
当事業団埋蔵文化財調査室 恵谷 泰典さん

発掘調査において、福島正則が築造した亀居城の遺構である可能性が考えられる石垣や石列が確認されました。発掘調査の成果を紹介し、近世初頭の亀居城のようすについて紹介します。

第3回 2月11日(土)

備後国府の発見

-備後国府跡(府中市)の発掘調査から-
府中市教育委員会文化財係 道田 賢志さん

備後国府跡は、これまでの調査から、府中市元町地域に存在していることが明らかとなりました。8世紀から12世紀の国府を知る上で重要な発見や、推定される備後国府の構造について検討します。

第6回 3月19日(日)

広島平和記念資料館の地下に眠る町

-広島平和記念資料館(広島市)の発掘調査から-
(公財)広島市文化財団文化財課 田村 規充さん

広島平和記念資料館の周辺は、被爆時は材木町と呼ばれ、広島でも指折りの繁華街でした。発掘調査によって明らかになった被爆時の街並みや、さらに下層にある広島城下町のようすを紹介します。

事前のお問合せ等は、
(公財)広島県教育事業団 埋蔵文化財調査室まで

〒733-0036 広島市西区観音新町四丁目8-49 TEL082-295-5751 FAX082-291-3951 E-mail : maibun@harc.or.jp

